

# 2016（平成28）年度事業報告

## 社会福祉法人東京都知的障害者育成会

### 中野区知的障害者生活寮

#### 東京都知的障害者育成会 統一ミッション

「私たちは、すべての人一人ひとりの人権と意思を尊重し、障害のある人もない人も共に社会・経済・文化ほかあらゆる分野に参加する機会を得て、主体性を持ちながら豊かな市民生活を送ることができる社会の実現を目指します。」

#### 中野区知的障害者生活寮サブミッション

「私たちは、利用者が健康で安心のできる暮らしの場である生活寮事業を運営し、生活寮で暮らす利用者が地域住民の一人として豊かな生活を送ることができるように支援します。」

#### 1. 全体状況

28年度は、防犯対策の強化に取り組み、「不審者への対応マニュアル」、「大雨・台風発生時の対応マニュアル」を作成し、世話人を対象に研修を実施した。また、施設玄関に防犯カメラ監視システムを設置した。老朽化対応として、随時必要な修繕を行い、中野区知的障害者生活寮で生活する利用者の安心・安全の施設運営に取り組んだ。

生活寮については、支援ワーカーが定期的に利用者の通院同行を実施し、健康状態や服薬状況の把握をした。また、利用者の通所先を訪問し、情報交換および就労状況の確認を行った。世話人は、利用者の送別会や歓迎会をはじめ、お花見・カラオケ・誕生会等の季節ごとの行事を定期的に開催した。

緊急一時保護については、専従の常勤支援員を配置し、事業所の窓口として関係機関との情報交換や連絡調整の役割を担った。1月、3月には緊急一時スタッフ会議を実施し、事業所運営や利用者支援についての意見交換及び方針の統一化を図った。

## 2. 本年度重点目標に対する結果

### (1) 安全・安心な施設の運営

利用者の安全を念頭に置き、日々の生活が安心して送れるように職員間の連絡を密にして、施設運営に取り組んだ。

定期的に支援ワーカーが訪問し、利用者・世話人と話をする機会を持ち、必要に応じて助言や対応を実施し、安全・安心な運営を行えるよう努めた。

施設名	委託先件名	契約業者
やまと荘	機械警備	(株)総合警備保障
	自動扉保守点検	(株)フルテック
	消防設備保守点検	(株)東名防災設備
	ガスヒートポンプメンテナンス	(株)東京ガス
やよい荘	機械警備	(株)セコム
	自動扉保守点検	(株)フルテック
	消防設備保守点検	(株)東名防災設備
	ガスヒートポンプメンテナンス	(株)東京ガス
	エレベーター保守点検	(株)横浜エレベーター

### (2) 個別支援の充実と個々の生活の満足度の向上

年2回の個別支援計画の際に利用者からアセスメントを行い、ニーズを個別支援計画作成に反映させた。また、利用者の通所先を訪問し、通所先との情報交換および就労状況の確認を行い、利用者が安心して働き続けられるように取り組んだ。

### (3) 関係機関との連携

利用者の就労先・日中活動先をはじめ、中野区、当法人本部、各医療機関等と定期的に連絡を取り、情報の共有と状況に応じた対応ができるように連携を密にした。

## 3. 事業概要

### (1) 設置の目的

- ① 中野区知的障害者生活寮は、通所先・就労先等の日中活動先を利用している知的障害者に対して、利用者が自立を目指し、地域で共同生活できるよう食事提供、相談その他の日常生活の援助及び作業所・職場等との連携など社会生活の援助を行うために、設置された。

- ② 緊急一時保護においては、在宅の障害者及び障害児（以下「障害者等」という。）を介護している者（以下「介護者」という。）が疾病等の理由により介護する事が困難になったとき、又は一人暮らしの障害者が一時的な疾病等の理由により日常生活を営むのに支障があるときに、中野区知的障害者生活寮において当該障害者等を緊急に一時保護することにより、障害者等の福祉の増進を図ることを目的に設置された。

## （２）名称及び所在地、電話番号等

- ① 社会福祉法人東京都知的障害成会  
中野区知的障害者生活寮  
中野区在宅障害者（児）緊急一時保護事業 やまと荘  
ア．所在地：東京都中野区大和町３－１８  
イ．TEL／FAX：０３－３３３６－６３２３
- ② 社会福祉法人東京都知的障害成会  
中野区知的障害者生活寮  
中野区在宅障害者（児）緊急一時保護事業 やよい荘  
ア．所在地：東京都中野区弥生町２－５  
イ．TEL／FAX：０３－５３５１－３９７０

## （３）設立

- ① 設立年月日：やまと荘 昭和６１年１１月１日  
やよい荘 平成４年５月１日
- ② 事業種別：中野区知的障害者生活寮条例による事業  
ア．生活寮事業  
イ．緊急一時保護事業
- ③ 指定管理開始日：第一期 平成１８年４月１日  
第二期 平成２１年４月１日  
第三期 平成２６年４月１日

## （４）施設の規模

- ① やまと荘  
ア．敷地面積 ４７１．４１㎡  
イ．延床面積 ５０９．８１㎡  
やまと荘 ２１８．８６㎡

大和福祉作業施設 290.95㎡

ウ. 構造規模 鉄筋コンクリート造 地上2階

② やよい荘

ア. 敷地面積 266.19㎡

イ. 延床面積 458.49㎡

やよい荘 302.18㎡

弥生福祉作業施設 156.31㎡

ウ. 構造規模 鉄筋コンクリート造 地上3階

(5) 職員構成

生活寮	管理者（兼務）	1名
	サービス管理責任者（兼務）	1名
	世話人	2名
	パート職員	6名
	支援ワーカー	1名
緊急一時保護	管理者（兼務）	1名
	緊急一時保護常勤支援員	1名
	緊急一時保護契約職員	3名
	緊急一時保護パート職員	4名
	支援ワーカー	1名

(6) 利用者状況（H29.3.31現在）

① 性別及び年齢構成

ア. やまと荘

	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50歳以上	合計
男性				2	2
女性			2		2
合計			2	2	4

イ. やよい荘

	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50歳以上	合計
男性	1			1	2
女性			1	1	2
合計	1		1	2	4

② 障害程度

ア. やまと荘

愛の手帳	1度	2度	3度	4度	合計
男性			1	1	2
女性			2		2
合計			3	1	4

イ. やよい荘

愛の手帳	1度	2度	3度	4度	合計
男性			1	1	2
女性		1		1	2
合計		1	1	2	4

③ 緊急一時保護実績

ア. やまと荘

利用件数	利用日数
2 3 5	3 1 3

イ. やよい荘

利用件数	利用日数
3 1 1	5 3 0

## 4. 事業実績

(1) 日課

生活寮での生活を有意義に送って頂く為に、サービス管理責任者と支援ワーカーとで利用者個人ごとに毎年5月と11月の2回のヒアリング・個別支援計画書を作成し、各自の状況に応じて、ADL・整理整頓などの支援に努めた。

① 平日

6時半	7時	1時6分	1時8分	2時2分
-----	----	------	------	------

起床	洗面	朝食	順次出勤		順次帰寮	入浴・洗濯	夕食	入浴・洗濯	自由時間	消灯
----	----	----	------	--	------	-------	----	-------	------	----

② 休日

		8時					18時			22時
	起床	朝食	※			入浴・洗濯	夕食	入浴・洗濯		消灯

※共有場所・各居室等の清掃を実施。必要に応じて利用者支援の実施。

(2) 緊急一時保護実績

① 宿泊の場合(例)

7時	8時			16時	18時		21時	22時
起床・洗面	朝食・着替え	出発		利用者受入	夕食	入浴	自由時間	消灯 見回り

② 日帰りの場合(例)

9時	12時				18時	20時
利用者受入	昼食提供		余暇時間 (近所散歩他)		夕食	迎え、帰宅

(3) 行事報告

社会参加支援として、定期的に生活寮で行事を実施し、社会参加等支援に取り組んだ。

施設名	実施日	実施内容	参加者
やまと荘	4月2日	お花見	利用者4名 世話人1名
	5月7日	送別会	利用者4名 世話人1名
	9月19日	敬老の日お祝い会	利用者2名 世話人1名
	12月24日	クリスマス会	利用者2名 世話人1名
	1月11日	誕生日会 歓迎会	利用者4名 世話人1名
	3月2日	誕生日会	利用者4名 世話人1名
	3月3日	ひなまつり	利用者3名 世話人1名
やよい荘	7月14日	誕生日会	利用者4名 世話人1名
	7月29日	野球観戦	利用者1名 世話人1名
	8月30日	誕生日 送別会	利用者4名 世話人1名
	10月13日	誕生日会	利用者3名 世話人1名
	12月21日	クリスマス会	利用者4名 世話人1名
	2月10日	カラオケ会	利用者3名 世話人1名

## 5. 権利擁護

### (1) 事業所としての取り組み

法人の統一ミッション及び活動規範に基づき、利用者一人ひとりの人権と意思を尊重した支援を実施した。虐待防止や苦情解決等、権利擁護に関する対し体制を整備し研修を実施した。

### (2) 虐待防止について

- ① 利用者の尊厳を大切にし、一人ひとりの権利擁護に努めるとともに、生涯を通して快適で豊かな生活を地域社会で送れるよう支援に取り組んだ。
- ② 支援者としての専門的役割を自覚し、自己の資質の向上に努め、利用者一人ひとりが安心して毎日の生活を送れるよう支援に取り組んだ。
- ③ 虐待防止要綱に基づく研修の充実に努め、虐待防止の意識の涵養を図った。

結果、虐待防止通報を受け付けることはなく、適切な利用者支援に取り組めることができた。

役 割	備 考
虐待防止責任者	主任ワーカー（管理者）
虐待相談担当者	支援ワーカー

### （3）苦情解決について

法人で定めた「利用者からの苦情解決実施要綱」に沿って、苦情に適切に対応する体制を整えた。

役 割	備 考
苦情解決責任者	統括センター長
苦情受付担当者	主任ワーカー（管理者） 支援ワーカー
苦情解決第三者委員	知的障害者相談員
育成会青年期相談事業	青年期相談室専門相談員

### その他連絡先

東京都社会福祉協議会 福祉サービス運営適正化委員会	連絡先：03-5283-7020
中野区福祉オンブズマン室	連絡先：03-3228-8757

### （4）個人情報保護

法人で定めた「個人情報保護規程」及び「情報公開開示規程」に基づき、職員に対して適正な取り扱いを徹底し、個人情報保護法の趣旨に沿った適切な管理を行った。

### （5）障害者差別解消法対応

28年4月施行の障害者差別解消法にあわせて研修を実施し、障害者差別解消法への理解・意識を高めた。

## 6. 医務

### （1）健康管理

利用者に手洗い・うがいを習慣化とした。食事については、栄養バランスを管理した食材を業者に依頼した。また、服薬管理や血圧測定等の必要な方へは毎回確認をし、利用者の保健衛生・健康管理に取り組んだ。



## (2) 関係医療機関

利用者の主治医及び通院日の把握、服薬状況の確認や通院同行を実施して、利用者の日常生活の安定に取り組んだ。

## (3) 感染症予防・対応

利用者や職員に対し、手洗い・うがいを徹底した。また、感染症等の注意喚起を含め、玄関にアルコール消毒液の設置をして、施設内衛生管理に取り組んだ。

# 7. 危機管理

## (1) 事故防止・対応

- ① 事故防止や対応に備えて、利用者の状況把握を職員間で周知できるよう、職員間のコミュニケーションを図り情報交換を重きにおいて支援に取り組んだ。
- ② 事業所として施設賠償保険に加入し、事故等の対応に備えた。

## (2) 緊急時対応

- ① 「不審者への対応マニュアル」「大雨・台風発生時の対応」の周知を図り、緊急時の体制を整えた。
- ② 緊急時に備えて、緊急連絡網を掲示し、担当ワーカーや管理者への連絡が取れるよう体制を整えた。

## (3) 情報漏えい対策

- ① 「個人情報保護に関する特記事項」、法人の「個人情報保護規程」等により情報漏洩を防止した。
- ② 個人記録については、第三者が閲覧出来ないよう、鍵の掛かる書庫にて保管管理を行った。

## (4) 特定個人情報管理

### ① 職員について

特定個人情報は、法人「特定個人情報取扱規程」に則り、管理区域、取扱区域を設け、取扱責任者、取扱担当者のみが取り扱い、決められた目的のみに使用した。職員等からの番号収集は、規程に則り、適切な方法で行った。

職 名	備 考
管理責任者（法人）	事務局長 1名
取扱責任者	経理次長 1名 統括センター長 1名
取扱担当者	事務員 1名 主任ワーカー（管理者） 1名

② 利用者について

利用者の個人番号については、原則として本人、家族、後見人が取り扱う。利用者から個人番号カード等の保管を依頼された場合は、預り金等管理規程に基づき、取扱責任者のみが開けられる金庫に保管をした。

職 名	備 考
取扱責任者	統括センター長 1名
取扱担当者	主任ワーカー（管理者） 1名 支援ワーカー 1名

## 8. 防災

(1) 自衛消防体制

世話人が防火管理責任者となり、また火元責任者となっている。

(2) 避難訓練

施設名	実施日	内容	参加者
やまと荘	10月13日	避難訓練	利用者4名 世話人1名
	1月12日	避難訓練	利用者4名 世話人1名
	2月24日	そなエリア東京にて 防災体験	世話人1名
	3月28日	避難訓練	利用者4名 世話人1名
やよい荘	10月3日	避難訓練	利用者3名 世話人1名
	10月6日	避難訓練	利用者3名 世話人1名
	2月24日	そなエリア東京にて 防災体験	世話人1名
	3月23日	避難訓練	利用者4名 世話人1名

(3) 大規模地震・災害対応

日頃より利用者の通勤通所経路や土日の過ごし方等の行動把握を行い、不測の事態に対応できるよう備えた。

## 9. 会議

中野区緊急一時保護事業スタッフ会議

会議日	場所	内容
平成29年1月6日	育成会本部事務局	利用者状況等の確認及び運営に関する周知等
平成29年3月7日	やまと荘緊急一時	

## 10. 研修計画・大会参加

### (1) 研修実績

研修日	研修	内容
5月25日	地区研修会	預り金規程／金銭管理の手引きについて
6月9日	世話人全体研修会	障害者差別解消法の概要と都の取り組みについて
6月29日	初級中堅研修	中堅職員としての第一歩
9月11日	腰痛予防対策講習会	腰痛予防のポイント
11月25日	地区研修会	防犯について
12月12日	世話人全体研修会	アンダーコントロールについて
1月25日	地区研修会	権利擁護について
2月24日	地区研修会	防災訓練
3月7日	区市型契約職員会議	規程変更説明／ハラスメント研修
3月14日	区市型パート職員会議	規程変更説明／ハラスメント研修

### (2) 大会参加

大会日	大会名	内容
7月7日	東京都知的障害者育成会都大会	スウェーデンの福祉
10月6日	大研修会	地域で自分らしく暮らす

## 10. 労務管理

### (1) 職員健康管理

労働安全衛生法で義務付けられている、健康診断の受診を年1回（深夜

業に従事する者は6ヶ月に1回) 行い、職員の健康に取り組んだ。

## (2) メンタルヘルス・ストレスチェック制度

### ① メンタルヘルス

日頃から職員の動向に気を配り、職員のメンタルヘルスに配慮した。  
また、法人が契約している無料相談窓口の周知を行った。

無料相談窓口	連絡先
東京メンタルヘルス・カウンセリングセンター	0120-922-307

### ② ストレスチェック制度

法人の「ストレスチェック制度実施規程」に沿って、対象職員にストレスチェックを8月から9月で実施した。

## (3) セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメントの防止

職員のプライバシーに配慮し、性別、社会的身分、人種、民族、国籍、宗教、信条、年齢、性的指向性又は心身の障害等で、職員の意に反する著しく不適切な言動によって、人権侵害とならぬよう精神上的の不利益を与えることのないよう、研修を実施して防止に取り組んだ。

研修日	対象職員
3月 7日	契約職員
3月14日	パート職員

## 1.1. 指導・監査・調査等

### (1) 財政援助団体等監査

監査期間 10月31日～12月1日

### (2) 法人グループホーム検査

寮名	検査日	内容
やまと荘	平成28年10月28日	会計処理、記録の記載
やよい荘	平成28年10月11日	GH内清掃状況等